



上田地域シルバー だより

公益社団法人上田地域シルバー人材センター
長野県上田市常磐城三丁目2番10号
TEL.(0268)23-6002 FAX.(0268)26-4828
ホームページ:http://ueda-sjc.org
E-mail : uedasc@sjc.ne.jp

Vol. 200

記念すべき200号発行

200号までの歩み

(公社)上田地域シルバー人材センターは、来年4月設立30周年を迎えます。設立認可の昭和63年の翌年、平成元年6月24日には「シルバーだより」第1号が発行されています。現在は、「上田地域シルバーだより」に名称が変更りましたが、今号で記念すべき第200号となります。これまでの会報の変遷、あゆみをご紹介します。

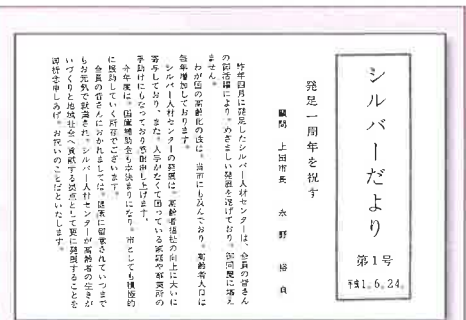
会員への情報紙としての「シルバーだより」は、平成元年6月24日に第1号が発行されています。第1面には当時の上田市長永野裕貞氏の寄稿文として、「シルバー人材センターの発展は、高齢者福祉の向上に大いに寄与しており、また、人手がなくて困っている家庭や事業所の手助けにもなっており感謝申し上げます。」との記載があり、高齢者の社会参加に取り組むシルバー人材センターへの期待が伝わってきます。

昭和63年の発足当時の会員数は163人でしたが、年度末には297人となり、30年後の現在は会員数2,000人を超える大きな拠点センターへと成長しました。

- ※平成元年6月24日 「シルバーだより」第1号発行
～第13号まで
- ※平成5年4月1日 第14号から「えぼし」に名称を変更
～第43号まで
- ※平成13年1月1日 第44号から「上田地域シルバーだより」に
名称変更 ～第46号まで
- ※平成12年10月16日 「上田地域シルバーだより」とは別に
「シルバーかわら版」第1号を発行
～第26号まで
- ※平成15年4月1日 「上田地域シルバーだより」と「かわら版を
統合し、新たな「上田地域シルバーだより」
として第73号を発行 ～現在まで

「上田地域シルバーだより」は、平成17年7月には第100号が発行され、そして、今号で記念すべき第200号が発行されることとなりました。

これまで携わっていただいた広報委員会の皆様はじめ、諸先輩の方々、会員の皆様に感謝申し上げます。今後とも内容の充実を図り、会員への適切な情報提供に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。



シルバーだより 第1号
(平成元年6月24日)



上田地域シルバーだより 第73号
(平成15年4月1日 統合第1号)



上田地域シルバーだより 第100号
(平成17年7月1日)

平成29年度 定時総会のご案内

※総会通知は各会員に別途お知らせします。
会員全員のご出席をお願いします。

日時／ 5月26日(金)午後1時30分
場所／ 上田市丸子文化会館セレスホール
(昨年と会場が変更になっています)

平成29年度事業計画を理事会で承認

新たな中期基本計画の初年度として

**会員、特に女性会員の確保・日常生活支援総合事業など
新たな事業への取組み・適正就業の徹底・派遣就労の強化**

(基本方針)

平成29年度は、当センターにとって新たな中期基本計画の初年度に当たります。この計画に盛り込まれている会員の高齢化対策と会員の確保、後継者育成対策、そして就業形態の変化への対応について、取組を進めてまいります。

観光ガイド事業の新たな展開や介護予防・日常生活支援総合事業の事業所指定への取組、地域ニーズに対応した新たな分野での就業開拓を進めます。

会員による一人一新規就業開拓運動、一人一会員拡大運動に引き続き取り組むとともに、特に女性会員の確保に向けた活動に努めます。

安全就業対策では、会員の安全意識の向上を図り、「事故ゼロ」を目指します。また適正就業の観点から、請負業務で対応できない業務については派遣就労での受注に取り組むとともに、就業時間の緩和措置への対応を進めます。

11月17日に法人設立30周年記念式典を開催します。

(基本目標)

- ① 地域住民や関係団体との連携を図り、民間・公共・一般家庭各分野での就業開拓活動を行い、就業実績の向上を目指します。
- ② 「高齢法」に基づくシルバー就業の適正就業を遵守するとともに、従来の請負形態で対応できない業務については派遣就労による受注に努めます。
- ③ 観光ガイド事業の新たな展開、介護予防・日常生活支援総合事業など女性会員の力を発揮できる介護福祉関連分野などの業務拡大に取り組めます。
- ④ 地区班活動を通じて会員相互の連携を深めるとともに、それぞれが就業開拓や会員拡大に取り組む、地域に根差した事業の拡大を図ります。
- ⑤ 事故発生件数ゼロを目指して、事故防止策及び安全体制の徹底、会員一人ひとりの安全意識の向上を図ります。
- ⑥ 信頼されるシルバー、確かな仕事をするシルバーとして会員の資質向上と技能向上を図るため、技能講習や研修活動等の充実を図ります。

(主な活動内容)

- ① 上田市から受託している三つの指定管理者事業については、シルバー人材センターらしい管理運営に努めるとともに、利用者増加への取組を図ります。
- ② 地区班については、班長が地区班のリーダーとなり、地域でのシルバー活動の起点となるよう班会活動を支援し、地区活動の活性化を図ります。また、各会員の「一人一会員拡大運動」を促進する意識づけに努め、様々な機会において新規会員の拡大を目指します。
- ③ 各ブロックにおいて、就業促進委員や就業アドバイザーを中心に就業拡大に取り組むとともに、会員の「一人一新規就業開拓運動」を推進します。
- ④ PR活動の積極的な展開や講習会の開催などにより、年少(60歳代前半)会員、女性会員、技能会員の加入拡大を目指します。
- ⑤ 女性班「きずな」を中心に、班全体の資質向上及び親睦交流を図るため、講習会、交流会、研修活動を積極的に開催して仲間づくりにも取り組みます。また、介護予防・日常生活支援総合事業の事業所指定を進めます。また、日常生活に支障がある高齢者への生活を支援するワンコインサービスを再検討し、地域貢献に努めます。
- ⑥ 観光ガイド事業の新たな展開や、遊休農地、空き家対策など地域ニーズに対応した新分野での就業開拓を進めます。
- ⑦ 事故抑制目標として事故発生ゼロを目指して、安全就業の約束事項の徹底に取り組めます。
- ⑧ 運転業務及び就業地への行き帰りでの交通事故防止対策として、安全就業・交通安全講習会を開催し、交通安全意識の向上に取り組めます。また、草刈作業における飛石事故防止対策の徹底を図ります。
- ⑨ 請負や委任による受託業務を再点検し、危険な仕事の防止や適正就業による派遣就業への切り替えを進めます。
- ⑩ 会員の健康管理や安全運転を推進するため、健康診断や運転適性診断の各種情報を積極的に提供し、会員の主体的な受診、参加を奨励します。
- ⑪ 「上田地域シルバーだより」による会員への情報提供、交流の促進、関係機関に対する理解とPRを図るとともに、紙面を親しみ易く読み易いよう工夫します。また、携帯メールの見直しを利活用の改善を図り、更なる活用方法の開発を進めます。
- ⑫ 独自事業の更なる拡大を進めるため、それぞれの販路拡大に努めます。

女性班きずなの全体集会開催される

今年度の女性班きずなの全体集会は3月15日セントミューゼの小ホールにて、北原副理事長、関事務局長にご出席いただき開催いたしました。

各支部毎の1年間の活動報告のあと、市川久子会長より29年度の女性班の役割と活動について女性会員の拡大、また、就業につなげられるような活動、講習会や研修会の実施などの提案が発表され、満場一致で承認されました。

第2部は、輝く笑顔の専門家、佐久穂町出身の佐藤志保先生に「笑いは心の栄養源」と題して講演を行っていただきました。

3月とはいえまだ寒い中、先生はノースリーブの洋服でおでまじでしたが、ステージをパワフルに

動き回りながらの講演は汗を拭きふき熱心なご指導に会場は一体となり、笑いは渦をまき、170名の笑い声は絶え間なく続き、日頃のストレスも解消され、こんなに笑った事は今までなかったのではないかと思えました。あまり笑ったせいか次の日は筋肉痛でした。

この度男性会員さんにも多数ご参加いただきましたこと、御礼申し上げます。



(女性班きずな 副会長 小山)

いちご狩り、黒曜石の矢じりづくり、 虹色の紙コマづくりを体験

春休みこと

今年も春休み子ども体験教室に多くの小学生が参加しました

上田地域シルバー人材センターでは、子どもと高齢者との交流を深めながら、郷土の歴史に学び、自然の素材を生かした作品づくりを通じて、子どもたちの「やる気」や「協調性」を育てることを目標に体験教室を開催しています。

この春休みには、3月24日と29日に各地区で、いちご狩り、プール遊び、矢じりづくり、^{まが}勾玉づくりや紙コマ、手づくりミニロケットづくり等を体験しました。

参加した、子どもたちの声を紹介します。

① いちご狩り

- ・自分で取って食べるのがおいしかった。
- ・行き帰りのバスの中で、お話したりして楽しかった。
- ・友達と一緒にいちごを見つけて食べるのが楽しかった。
- ・いちごが大きくて、とても甘くておいしかった。
- ・いちごがいっぱいあって、いっぱい食べられて楽しかった。
- ・いちご100個も食べたよ。



いちご狩り
(真田)

コマづくり
(東御)



② 工作づくり

- ・こまにシールを貼るのが楽しかった。
- ・作ったこまがよくまわって、きれいでよかった。
- ・こままわしで、みんなで勝負して楽しかった。
- ・ロケットが高くとんで楽しかった。
- ・自分で工夫してやれてよかった。
- ・自分で全部つくったから楽しかった。
- ・家で妹にもおしえてあげたい。もっと工夫をしてみたい。

③ ^{まが}勾玉づくり

- ・初めて作ったけど自分にしてはうまくできたと思う。
- ・とても楽しかった。
- ・家族に見せたら「上手だね」と言ってくれて、とても面白かった。
- ・出かけるときはこの勾玉をネックレスにしたい。
- ・先生に手伝ってもらってできた。うれしかった。
- ・難しかったけれどきれいな形にできた。

^{まが}勾玉づくり
(上田)

④ お昼づくり

- ・ごぼうをむくのが楽しかった。
- ・包丁をいっぱい使って野菜を切るのが楽しかった。
- ・切るときにかたい野菜とやわらかい野菜がわかった。
- ・自分たちで作ったお昼はとてもおいしかった。
- ・野菜を切るのがすごく不安だったけど、細かく切ったりかたいのを切ったりして楽しかった。
- ・家であまり手伝いをしないから久しぶりにできて楽しかった。
- ・みんなで一緒になかよく作れてよかった。わからないことも覚えられて楽しかった。



も体験教室

矢じりづくり
(丸子・長和)



ペンダント
づくり
(丸子・長和)



プール遊び
(真田)



⑤ やってほしいこと

- ・山登り・ポーリング・お菓子工場の見学。
- ・おやつも作ってみたい。
- ・竹で水鉄砲を作って遊びたい。
- ・今回以外の体験もしてみたい。
- ・こうした機会があればまた参加したい。
- ・新しい友達ができるのでまたやってほしい。

広報委員会 視察研修

3月13日～14日の日程で福井県大野市及び石川県金沢市のシルバー人材センターへ委員、事務局10名で視察研修を行いました。

大野市シルバー人材センター

会員は720人、特に独自事業では、農産物の直売所や喫茶・食堂運営などに積極的に取り組み、女性の会員が多いようでした。平成27年度では会員一人当たりの就業日数は全国第1位で、独自事業の契約金額は全国第3位だったそうです。更に、無事故も450日続いているとのことでした。

広報は年2回発行で12,000部発行し、行政組織を通じて全戸配布したり、賛助会員の民間企業、公共関係、金融機関の窓口にも置かせていただき、手に取って見ていただけるような記事、デザインの工夫、写真も多めに入れているそうです。

金沢市シルバー人材センター

広報は2,200部、会員向けに年3回発行しているそうです。「私の仕事コーナー」をシリーズ化し、就業内容や取り組みを紹介したり、会員の作品(絵画、写真、文芸)などを多く載せ、クイズコーナー等を設け興味、関心を持っていただけるよう工夫しているそうです。

市が週1回地方新聞の広告欄に金沢市広報を掲載していてその1コマにシルバー人材センターの記事を無料で載せることができ各種講演会や、入会説明会の日程など新しい情報とPRに役立っているそうです。両市を視察し、大変参考になりました。検討しながら我が広報委員会でも、さらに向上していきたいと思えます。



人事異動

4月1日付けで、人事異動が行われました。
 前任者同様会員の皆様との交流を大切に頑張りますのでよろしくお願いいたします。
 1月1日付け発令も含めてご紹介します。

4月1日付け新規採用職員



庶務経理係長
 みず さわ まさ し
水沢 方志
 (上田事務所)



真田支所長
 やなぎ さわ ふみ と
柳 沢 文 人
 (真田支所)



庶務経理・業務係
 こし はら ゆき こ
腰原 有希子
 (上田事務所)



業務係
 たか はし ゆき ひろ
高橋 幸浩
 (上田事務所)

退職の皆さん

たいへんお世話になり、
 ありがとうございます。



| | | |
|----------|--------------------|---------|
| 3月31日付け | 上田事務所 事務局次長・庶務経理係長 | 志 摩 芳 夫 |
| | 真田支所 支所長 | 宮 脇 寛 夫 |
| | 上田事務所 庶務経理係 | 久保田 澄 枝 |
| | 上田事務所 業務係 | 高 松 明 博 |
| 12月31日付け | 上田事務所 業務係 | 金 兎 正 文 |



「見落とすな!」 事前チェックが 身を守る

上田地域シルバー人材センター
 安全適正就業委員会

平成29年度事故発生状況 (H29年3月1日~H29年3月31日)

| 日付 | 地区 | 性別 | 年齢 | 事故種類 | 事故の原因・内容 |
|-------|----|----|----|------|--|
| 3月14日 | 上田 | 男 | 68 | 傷害 | エアブロー作業の際、エア配管接続のため、キャスター付作業台の上に登った際に作業台が動きバランスを失い転倒 |
| 3月28日 | 上田 | 男 | 85 | 傷害 | 枝の細断をチェーンソーで実施中、チェーンソー使用中の会員の近くで片付けをしていた会員が誤って手を出し怪我をしたもの |
| 3月29日 | 上田 | 男 | 68 | 傷害 | 桑の木切り落とし伐採中、切り落とした木片が地面コンクリートでバウンドして作業中三脚にぶつかり、その衝撃で三脚より落下 |

理事会報告

3月22日開催

◎承認事項

議案第1号 新規会員の承認について

2月の新規会員が承認されました。
 2月末の会員数は2,108人となりました。

議案第2号 定款の一部変更について

国の「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の一部変更に伴う改正が承認されました。

議案第3号 平成29年度事業計画について

計画案が提案され承認されました。

議案第4号 平成29年度収支予算について

収支予算案が提案され承認されました。

議案第5号 中期基本計画について

平成29年度~33年度中期基本計画が承認されました。

議案第6号 平成29年度定時総会の日程について

平成29年度定時総会は5月26日丸子文化会館で開催することになりました。

議案第7号 職員給与規程の変更について

国の「一般職の職員の給与に関する法律」第19条に準拠した算出方法への改正が承認されました。

◎審議事項・報告事項

◎事業実績について

2月末事業実績が報告されました。4~2月実績は前年比103.5%の実績となりました。

◎会員懇談会の結果について

8地区で実施され1,063人の会員が出席されました。

◎役員2月事業報告がされました。

◎会員互助会報告がされました。

◎各委員会報告がされました。

◎女性班活動報告がされました。